

「ふ、〇〇〇 <〇〇〇 し〇〇〇」

総合的な学習の時間で、4年生は「福祉」の学習をおこなっています。

車いすの体験をおこなったり、目の見えない人の立場とその人を案内する立場の両方を体験したりしました。社会や学校には多くのバリア（障壁）があることや支援の大切さを体感しました。

そして、6/12（木）福祉協議会の方からお話を聞きました。高齢者が困っていることを想像し、相手の立場になって社会や生活を考えてみる。自分にとっては何の問題とならないことが、相手にとっては大きな障壁となってしまう。そのままでは良いわけはなく、なんとかしなければならない。4年生なりに考えるべき課題になっていきます。

「ふだんの 暮らしの しあわせ」

『全ての人が、安心して過ごせる社会にするには…。』これから4年生が考えていきます。

